公開・非公開の別	■　公　開　□部分公開 □　非公開

令和８年度第２回浜松市スポーツ推進審議会会議録

１　開催日時　令和８年10月８日（木）　午後３時から午後４時まで

２　開催場所　浜松市役所本館８階第４委員会室

３　出席状況

出席委員	太田　正義	（常葉大学　准教授）
	藤田　晴康	（（公財）浜松市スポーツ協会　常務理事兼事務局長）
	伊藤　裕子	（（一社）ぺんぎん村水泳教室　代表）
	宮崎　正	（浜松市立高等学校　校長）
	影山　ちか	（浜松市中学校体育連盟　会長）
	中村　竜久	（浜松市小学校体育連合　会長）
	恩田かおり	（浜松市幼稚園長会　会長）
欠席委員	髙橋　勇二	（（一社）浜松市医師会　理事）
事務局	杉田　実良	スポーツ振興担当部長
	栗田　豪	スポーツ振興課長
	松本　淳一	スポーツ振興課長補佐
	鈴木　一隆	スポーツ振興課政策グループ長
	沼野　恵樹	スポーツ振興課コミッショングループ長

４　傍聴者　０人

５　議　　事　令和９年度予算案にかかるスポーツ団体等に対する補助金について
・スポーツイベント等開催事業費補助金
・次世代スポーツ競技者育成事業費補助金

６　発言内容記録方法　文字　／　録画　／　録音

７　発言内容

＜開会＞
１　会長挨拶
２　議　事

太田会長：議事について、事務局から説明願う。

議事１：令和９年度予算案にかかるスポーツ団体等に対する補助金について
スポーツイベント等開催事業費補助金

鈴木Ｇ長：資料１の説明

宮﨑委員：補助対象参加者を「中学生以下」から「高校生以下」まで広げた狙いはあるのか。

鈴木Ｇ長：大学生、社会人等より高いレベルへの切れ目のない支援ができるよう対象者を見直した。

中村委員：継続事業は対象とならないのか。

鈴木Ｇ長：同一事業において、初回申請から 3 年間までは補助を受けられる。新しい事業を活性化させたいという狙いがあるので、新規事業または拡充事業に限定している。

太田会長：今年度の執行状況はどうか。

鈴木Ｇ長：現時点で 5～6 件程度。前年と同程度を見込んでいる。

太田会長：周知はどのように行っているのか。

鈴木Ｇ長：年度切替に合わせて市ホームページで周知している。

議事 2：令和 9 年度予算案にかかるスポーツ団体等に対する補助金について
次世代スポーツ競技者育成事業費補助金

沼野Ｇ長：資料 2 の説明

太田会長：ビーチマリンスポーツに関する事業に対して加算を検討しているということだが、特定のジャンルのスポーツに重点的に配分することについて、丁寧な説明が必要。どうしていきたいのかを詳しく説明いただきたい。

沼野 Ｇ長：本市の政策としてビーチマリンスポーツの聖地を目指している。大きな大会を誘致することで、観光客、飲食、宿泊等の経済波及効果を狙っていきたい。また、江之島ビーチコートのオープンに向けた機運情勢を図っていきたい。

藤田委員：市内の体育館や野球場で大学の合宿がよく行われている。実業団やプロスポーツチームには合宿補助があるが、大学への支援メニューはないのか。

沼野Ｇ長：現時点では大学向けの補助はない。

藤田委員：江之島ビーチコートは令和 10 年にオープン予定とのことだが、2 面のコートはいつまで使えるのか。

鈴木Ｇ長：市内にビーチコートが一つしかないため、競技に影響が出ないよう常にコートが使える状態で整備を進めている。

太田会長：様々なものがスポーツに含まれる形で展開されているが、補助金を出す際は、どこまでをスポーツと捉えるのか伺いたい。e スポーツやスポーツ婚活なども含まれるのか。

沼野Ｇ長：国際競技連盟、国内競技連盟が主催の大会のほか、実行委員会等の任意団体においても申請は可能。また、競技に制限は設けていない。

鈴木Ｇ長：次世代スポーツ育成事業については、スポーツおにごっこやレクリエーション寄りのものも含めて幅広く捉えている。

太田会長：今後いろいろなジャンルのスポーツが出てきそうなため、検討を進めていただきたい。

太田会長：インクルーシブ加算の補助額加算条件の中に「障がいのある人又は外国人等」とあるが、「等」には何が含まれるのか。

栗田課長：ＬＧＢＴＱのような方であっても遠慮なくスポーツができる環境を、ということで「等」としている。

太田会長：インクルーシブに関して属性は様々あるため、出てきたときに対応できるように含みを持たせている、と理解した。

報告事項　資料 3
報告事項　資料 4

太田：議事を終了し、事務局にお返しする。

＜閉会＞